


様式第2号（第4条関係）

我孫子市議会政務活動費収支報告書

令和 2 年 3 月 31 日

我孫子市議会議長 西 垣 一 郎 様

氏 名

海津 くに子 

我孫子市議会政務活動費の交付に関する条例第7条（第1項・第3項）の規定により、次のとおり令和元年度（12月分～3月分）政務活動費の収支を報告します。

1 収 入

政務活動費 100,000 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
研究研修費		
調査旅費	74,766	
資料作成費		
資料購入費	17,056	
広 聴 費		
その他の経費	19,128	
合 計	110,950	


3 残 額 0 円

様式第2号

2020年2月17日

我孫子市議会議長 様

議員名

海津 仁彦 

出張報告書

下記のとおり出張しましたので、その概要を報告します。

記

1 出張先



熊本市、五名市

2 出張期間

2020年2月6日～年 月 7日

3 概要

別添のとおり

政務活動費	
議長	局長
	
決裁日 2020年 2月 6日	

熊本市・玉名市視察

令和2年2月17日

海津にいな

◎熊本県観光連盟（熊本市）

日時：2/6（木）1時半～3時

場所：熊本県庁会議棟1号館3F

説明員：専務理事・中川誠、事務局次長・弓掛正美

調査目的：自治体の連携による観光振興策について

- ・県内の観光へのとりくみの地域差はあるが、連携することで多くの媒体に紹介される機会が増える。何もしなければ、ゼロのままであるが、連携することにより推進する取り組みが明確になりやすく、様々にチャンスを作ることになる。
- ・各自治体の協力・連携で冊子、印刷物、グッズなどの作成を安価にでき、一挙に各地の紹介ができるほか、効率よく広範囲にチラシ配布なども可能となる。
- ・県観光連盟の開設によって、県庁職員、自治体職員と縦横の関係がスムーズに連携、推進の態勢ができています。

因みに、観光連盟の中川専務理事は、県職員として観光、交通に長年関わり、営業やプロモーションの分野が長かったので、県庁退職後に公社勤務となった。偶然であるが、翌日の視察地にある玉名高校の出身、親類が和水町におられ、金栗四三ミュージアム（和水町）のオープニングにも来賓で出席されていた。熊本県では、NHK大河ドラマ「いだてん」の主人公・金栗を中心に据えたストーリーであることから、熊本地震の後に観光客を呼び戻すきっかけにもなるので、たまたまとは言えご当地に理解ある人物であったのは、観光推進の人々の関係性がものをいう一例である。

課題：千葉県は、市町村の観光を盛り立てて入れ込み客数を向上させようというほどには観光振興策に力を入れているとは言い難い状況である。全国でも有数の観光客数を誇るテーマパークを有する浦安市があるため、入れ込み客数は全国トップクラスである。東京ディズニーランドが浦安市もあり、成田国際空港（旧称：新東京国際空港）に降り立つ観光客が多いのだ。よって、熊本県のように、県内に点在する多様な観光資源を幾種類もの媒体で紹介するのにテコ入れすることもない。その上、我孫子市自体がマスツーリズム全盛期において観光地として売り出すまでに至らなかった。当市においてディズニーラ

ンド計画、リゾート開発の試みが検討されながらも、観光振興策を強力に打ち出すまでに至らなかった。こうした重い課題を今後に打破していかなくてはならない。

所感：九州県北にある熊本が各地域の観光の底上げをするべく観光連盟を立ち上げた点に着目、県内連携するあり方を今回は調査した。

熊本は博多から 100 キロ弱の地点にあり、九州新幹線の開通によって、終点の鹿児島への通過点になっていくとの強い危機感を募らせていた。大阪、京都、神戸を含めた関西圏では、約 1 4 0 0 万人の人口があるので、新幹線で日帰りもできる重点エリアとしてを関西圏から観光客どう誘致できるかが、積極的に情報をアピールしようというのが「KANSAI 戦略」である。この戦略の副産物として「くまモン」は誕生した。次々に関連商品を産んだので、売上調査開始から 7 年連続で売り上げを伸ばし、昨年だけでも推定年商 1505 億円との発表がされた。経済波及効果は 2019 年までに、累計で 6600 億円を超えたとされる。国内ばかりでなく、キャラクター商品として「くまモン」が海外でも売られるようになった。日仏観光大使にも抜擢され、「くまモン」の人気はウナギ上りということだ。

観光戦略を推進するにあたり、2008 年 11 月、日本全国に熊本県を PR する「熊本県宣伝部長」に熊本生まれのタレントのスザンヌが就任した。「くまモン」はスザンヌの脇役のゆるキャラとして誕生した。当初から現在のような愛らしい姿ではなく、宣伝活動の中で多くの意見を聞き入れながら、進化させていった。熊本県の観光にかける人たちの意気込み、改善を重ねていく姿勢、そのことで結果ついてきたのだと考える。千葉県に熊本県同様の取り組みを期待するのは難しいが、「くまモン」が象徴する熊本での観光推進のあり方は、無い所にも積み重ねによって、もたらされたものなのであるから、視察で見聞したことを我孫子市の観光政策に取り入れ、進化させていきたい。

◎玉名市役所

日時：2/7（金） 10時～12時

場所：議会事務局会議室

説明員：金栗四三PR推進室 津川隆一(室長)、原田貴央(係長)

調査目的と考察：金栗四三ゆかりの地における観光振興施策について

- ・玉名市では、交流人口の増加、移住者の増加を期待し、大河ドラマ放映が市の認知度を上げる千載一遇のチャンスと捉えた。市長、議会が一致し、街のPRに力をいれようと7億円（3年間）の予算が承認され、PR推進室の開設がされた。
- ・和水町との無料シャトルバス（放映中に限定。4千万円）、大河ドラマ館の整備（NHK業務委託、特産品販売、館開設・撤去など4.6億円）、市歴史博物館「こころピア」での金栗四三展、等に取り組んだ。
- ・金栗四三ハーフマラソンは43回を重ねてきたが、ドラマ放映を機に、本年2月に県内初のフルマラソン大会を創設した。応募が増えることによって、交流人口の増加が期待され、玉名市の知名度もあがる。（事業の一部に地方創生推進交付金を活用）
- ・熊本県内の聖火リレーのルートには、玉名市、和水町の両市町も選定された。熊本県内の各ルートでは、聖火日程の最終地点のみならず、ルートとなった自治体ごとに、ミニセレモニーが行われる。下記写真は、和水町の生家記念館前に置かれた横断幕（板製）。ミニセレモニーは生家前の広場で行われる（予算300万円）。



写真：和水町 Web より

- ・大河ドラマ放映にちなんだ関係各所と包括協定を結び、今後も協力関係を維持していく。筑波大学（旧東京高師）・・・金栗四三の母校であること、駅伝部が久方ぶりに箱根駅伝に参加することになった。

箱根町・・・金栗四三がストックホルム五輪大会のマラソン競技で優勝もささやかれながら、初めての海外遠征で成績を残せなかったこともあって、嘉納治五郎と共に学生の強化を狙って発案、その後に箱根駅伝として定着した。箱根駅伝最優秀選手賞の金栗杯贈呈は、和水町長より手渡されている。和水町のPRになればと考え、平成15年に関東学生陸上競技連盟へ申し入れ、第80回大会から閉会式に授与される。

講道館・・・恩師・嘉納治五郎が創設した柔道の殿堂

文京区・・・旧東京高師、講道館がある他、金栗が登下校を走っていた。

課題：2019 大河ドラマの主人公・金栗四三の顕彰、東京五輪二度目の開催、マラソンの父という共通性が玉名市と隣接する和水町にあった。観光をアクセスの面からとらえると、ドラマ終了後は両地域を結んでいたシャトルバスの廃止となったので、今後は両地区を結ぶ観光の足が途絶えてしまう。今回の視察において、両市町の配慮で関係する主要な場所へ案内頂け、シャトルバスの効用を実感できたが、九州県北においては多くは周辺地区から自家用車で巡って来るのであろうから、3路線を運行して約1.3万人という利用状況は多いと見るのか、少ないと見るのか、我孫子での観光シャトルバスを運行するようにした時には費用対効果の検討しつつも、土日運行などの選択肢も考えて地域のPRの一端として投資として考えるのも一考である。

所感：金栗四三については、1957(昭和32)年、玉名市名誉市民、没後翌年の1984(昭和59)年に和水町(旧三加和町)名誉町民となっているということだ。ドラマ化決定の数年前から、NHKから資料、生家、ゆかりの品々について問い合わせが来ていたが、金栗との関係が残る玉名市、和水町、南関町、熊本県、いずれもNHKには一切の誘致活動は行ってはいなかった。ドラマが放映されて、改めて故人の偉業が地域に知らしめられたのだという。地域のゆかりの人が、名前と実際が浸透するまでには、常に機会を設け、語り継いでいくことが重要であると思える。我孫子市には、偉業を成した人物を多く輩出しているが、まだ地域とのつながりが十分に認識されていないようなので、観光施策の推進はこうした業績を地域の人々、来訪者にも理解を深めていくことが今後は大切である。また、本年は聖火リレーのコースに当市も選定されているので、玉名市、和水町の例を参考に、観光の機運をつくる我孫子市のPR活動を様々な媒体を活用して試みていくべきと考える。

政務活動費領収書等貼付用紙

議員名	年度	使途項目	整理番号
海津 にいな	令和元年度	資料購入費	/ 枚目 / 2 枚中

領 収 証

海津 にいな 様

05766

No. _____

金額

¥14,256

内 訳
 現金 _____ 但
 小切手 /
 手 形 /
 消費税額等 (%) _____

朝日新聞 2019.12 ~ 2020.3/19
 2020 年 3 月 22 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

朝日新聞サービスアンカー
A S A 我孫子西部
 〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子4-22-34
 TEL 04(7182)2569
 FAX 04(7184)4890

コクヨ ウケ-92

※重ならないように貼付

領収書

2/2

〒270-1164

令和2年3月26日

千葉県我孫子市
つくし野1-22-28
海津 にいな 様

伝票

222-0-998

〒260-0855

千葉市中央区市場町1-1
県庁南庁舎 9階

(一社)千葉県農業会議
会長 鶴岡 宏祥



下記の通り領収しました。
全国農業新聞購読料 令和元年12月 ~ 令和2年3月分 購読料を
領収総額 金 2,800 円也

未納額(円)	当期領収額(円)	領収総額(円)
2,800	2,800	2,800

(当期購読料領収額明細)

品名	年月	部数	単価	金額	備考	
全国農業新聞購読料	令和元年12月	1	700	700		
	令和2年1月	1	700	700		
	令和2年2月	1	700	700		
	令和2年3月	1	700	700		
			4		2,800	

備考

--

